



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月13日

上場会社名 名古屋鉄道株式会社
コード番号 9048 URL <https://top.meitetsu.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 高崎 裕樹
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 川津 智典
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名
TEL (052)588-0846

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	443,483	9.1	30,120	44.8	32,904	40.9	21,531	35.4
2023年3月期第3四半期	406,668	12.9	20,806	212.1	23,358	65.5	15,900	93.9

(注)包括利益 2024年3月期第3四半期 29,039百万円 (49.3%) 2023年3月期第3四半期 19,449百万円 (211.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	109.54	102.37
2023年3月期第3四半期	80.90	75.59

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	1,281,218	454,264	33.5
2023年3月期	1,231,378	429,089	32.8

(参考)自己資本 2024年3月期第3四半期 429,000百万円 2023年3月期 404,433百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2024年3月期	—	0.00	—		
2024年3月期(予想)				25.00	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	596,000	8.1	33,000	45.2	35,000	32.8	22,000	16.7	111.92

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期3Q	196,700,692 株	2023年3月期	196,700,692 株
------------	---------------	----------	---------------

② 期末自己株式数

2024年3月期3Q	111,745 株	2023年3月期	172,683 株
------------	-----------	----------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期3Q	196,561,863 株	2023年3月期3Q	196,542,888 株
------------	---------------	------------	---------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)P. 5「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・四半期決算補足説明資料の入手方法について

四半期決算補足説明資料は、TDnetで同日開示するとともに、当社ホームページに掲載しております。

(参考)

2024年3月期の個別業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	97,500	7.9	12,500	82.7	13,800	62.8	11,800	62.3	60.02

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結損益計算書関係)	10
(セグメント情報)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の営業収益は、レジャー・サービス事業の需要回復や交通事業の鉄軌道輸送人員の増加などにより443,483百万円（前年同期比9.1%増）となりました。営業利益は、人件費や商製品売上原価が増加したものの、増収により30,120百万円（前年同期比44.8%増）となりました。経常利益は、営業増益により32,904百万円（前年同期比40.9%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、助成金返還引当金繰入額を計上したことにより特別損益が悪化したものの、経常増益により21,531百万円（前年同期比35.4%増）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

①交通事業

交通事業の営業収益は、鉄軌道事業やバス事業における輸送人員の増加などにより110,293百万円（前年同期比11.2%増）となり、営業利益は、人件費や修繕費の増加があったものの、増収により13,381百万円（前年同期比122.7%増）となりました。

（業種別営業成績表）

	営業収益			営業利益		
	当第3四半期	前第3四半期	増減率	当第3四半期	前第3四半期	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
鉄軌道事業	66,249	60,274	9.9	10,501	5,277	99.0
バス事業	29,514	25,879	14.0	2,240	464	382.5
タクシー事業	16,023	14,263	12.3	526	157	233.3
調整額	△1,494	△1,260	—	113	107	—
計	110,293	99,157	11.2	13,381	6,007	122.7

②運送事業

運送事業の営業収益は、海運事業の増収に加え、トラック事業における運賃単価の上昇もあり106,170百万円（前年同期比1.3%増）となりました。一方、営業利益は、人件費や燃料費の増加に加え、トラック事業における運送委託料の増加により2,531百万円（前年同期比31.1%減）となりました。

（業種別営業成績表）

	営業収益			営業利益		
	当第3四半期	前第3四半期	増減率	当第3四半期	前第3四半期	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
トラック事業	117,513	117,028	0.4	1,639	2,212	△25.9
海運事業	13,351	12,840	4.0	765	1,341	△43.0
調整額	△24,694	△25,051	—	126	120	—
計	106,170	104,818	1.3	2,531	3,674	△31.1

③不動産事業

不動産事業の営業収益は、不動産賃貸業の増収に加え、高価格帯の分譲マンション販売が寄与し72,511百万円（前年同期比7.5%増）となり、営業利益は、増収により10,882百万円（前年同期比17.0%増）となりました。

（業種別営業成績表）

	営業収益			営業利益		
	当第3四半期	前第3四半期	増減率	当第3四半期	前第3四半期	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
不動産賃貸業	39,404	36,481	8.0	8,007	7,046	13.6
不動産分譲業	29,178	26,233	11.2	2,432	1,898	28.1
不動産管理業	10,331	9,910	4.2	464	353	31.6
調整額	△6,402	△5,145	—	△22	0	—
計	72,511	67,480	7.5	10,882	9,298	17.0

④レジャー・サービス事業

レジャー・サービス事業の営業収益は、観光需要の回復により77,589百万円（前年同期比25.2%増）となり、営業利益は、ホテル業が黒字化するなど、増収により3,330百万円（前年同期比361.3%増）となりました。

（業種別営業成績表）

	営業収益			営業利益		
	当第3四半期	前第3四半期	増減率	当第3四半期	前第3四半期	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
ホテル業	16,262	12,036	35.1	440	△1,462	—
観光施設事業	15,071	13,673	10.2	726	583	24.4
旅行業	46,698	36,748	27.1	2,170	1,628	33.2
調整額	△443	△481	—	△6	△28	—
計	77,589	61,975	25.2	3,330	722	361.3

⑤流通事業

流通事業の営業収益は、百貨店業の増収に加え、その他物品販売業で前期に連結加入した子会社の収入が寄与し50,465百万円（前年同期比3.9%増）となりました。一方、営業損失は、輸入車販売業の収支悪化などにより前年同期に比べ256百万円収支悪化し2,019百万円となりました。

（業種別営業成績表）

	営業収益			営業利益		
	当第3四半期	前第3四半期	増減率	当第3四半期	前第3四半期	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
百貨店業	13,440	13,045	3.0	△1,686	△1,762	—
その他物品販売	37,139	35,614	4.3	△226	226	—
調整額	△115	△83	—	△105	△226	—
計	50,465	48,576	3.9	△2,019	△1,762	—

⑥航空関連サービス事業

航空関連サービス事業の営業収益は、航空整備事業や機内食事業の受注増加により18,894百万円（前年同期比2.7%増）となりました。一方、営業利益は、修繕費や人件費の増加などにより622百万円（前年同期比63.6%減）となりました。

（業種別営業成績表）

	営業収益			営業利益		
	当第3四半期	前第3四半期	増減率	当第3四半期	前第3四半期	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
航空関連サービス事業	19,161	18,609	3.0	613	1,708	△64.1
調整額	△266	△218	—	9	0	—
計	18,894	18,390	2.7	622	1,709	△63.6

⑦その他の事業

その他の事業の営業収益は、システム関連や設備工事の受注増加などにより35,126百万円（前年同期比9.8%増）となり、営業利益は、増収により1,262百万円（前年同期比18.2%増）となりました。

（業種別営業成績表）

	営業収益			営業利益		
	当第3四半期	前第3四半期	増減率	当第3四半期	前第3四半期	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
設備保守整備事業	17,047	15,853	7.5	195	1	—
その他事業	18,793	16,786	12.0	1,061	1,060	0.1
調整額	△715	△660	—	5	5	—
計	35,126	31,979	9.8	1,262	1,068	18.2

※設備保守整備事業の営業利益増減率（%）は、増加率が1,000%以上のため表記しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、設備投資による有形固定資産の増加や、保有上場株式の時価上昇による投資有価証券の増加などにより、前連結会計年度末に比べ49,839百万円増加し1,281,218百万円となりました。

負債は、設備工事代金の支払等により支払手形及び買掛金が減少した一方で、コマーシャル・ペーパーの発行等による有利子負債の増加などにより、前連結会計年度末に比べ24,664百万円増加し826,953百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ25,175百万円増加し454,264百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期の連結業績予想につきましては、第3四半期までの業績及び最近の情勢等を踏まえ、前回公表時(2023年11月9日)より変更しております。

今回の2024年3月期の連結業績予想につきましては、不動産分譲業で減収を見込むものの、想定より需要回復の傾向にあるレジャー・サービス事業や交通事業のほか、設備保守整備事業の増収により、営業収益は、全体で596,000百万円(前回予想比0.3%増)を見込んでおります。営業利益は、交通事業や不動産賃貸業の増益により33,000百万円(前回予想比10.0%増)を見込んでおります。経常利益は、営業増益により35,000百万円(前回予想比9.4%増)を見込んでおります。親会社株主に帰属する当期純利益は、特別損益の悪化はあるものの、経常増益により22,000百万円(前回予想比4.8%増)を見込んでおります。

業績予想につきましては、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	55,291	53,697
受取手形、売掛金及び契約資産	61,109	60,739
短期貸付金	1,834	1,830
分譲土地建物	77,275	79,639
商品及び製品	6,273	8,432
仕掛品	670	1,672
原材料及び貯蔵品	5,311	5,753
その他	19,411	25,367
貸倒引当金	△276	△236
流動資産合計	226,902	236,895
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	301,878	312,662
機械装置及び運搬具（純額）	78,931	78,995
土地	371,293	382,441
リース資産（純額）	10,355	9,733
建設仮勘定	82,424	92,168
その他（純額）	9,142	8,607
有形固定資産合計	854,026	884,609
無形固定資産		
施設利用権	7,063	6,531
のれん	1,397	1,157
リース資産	275	231
その他	3,116	3,307
無形固定資産合計	11,853	11,227
投資その他の資産		
投資有価証券	104,030	118,969
長期貸付金	358	298
繰延税金資産	17,769	12,936
その他	16,930	16,794
貸倒引当金	△493	△514
投資その他の資産合計	138,596	148,485
固定資産合計	1,004,476	1,044,323
資産合計	1,231,378	1,281,218

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	73,388	61,872
短期借入金	52,876	54,564
コマーシャル・ペーパー	10,000	25,000
1年内償還予定の社債	30,080	40,000
リース債務	1,490	1,558
未払法人税等	5,868	2,886
従業員預り金	20,383	20,423
賞与引当金	5,698	1,320
整理損失引当金	301	277
商品券等引換引当金	360	367
その他	103,619	119,937
流動負債合計	304,067	328,208
固定負債		
社債	215,000	200,000
長期借入金	155,949	173,057
リース債務	10,678	9,920
繰延税金負債	3,882	3,649
再評価に係る繰延税金負債	55,506	55,481
整理損失引当金	5,560	3,713
退職給付に係る負債	32,539	33,056
その他	19,103	19,866
固定負債合計	498,221	498,744
負債合計	802,289	826,953
純資産の部		
株主資本		
資本金	101,158	101,158
資本剰余金	40,144	40,323
利益剰余金	158,112	175,658
自己株式	△365	△222
株主資本合計	299,050	316,918
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,490	23,213
繰延ヘッジ損益	143	188
土地再評価差額金	87,683	87,718
為替換算調整勘定	11	35
退職給付に係る調整累計額	1,053	927
その他の包括利益累計額合計	105,382	112,081
非支配株主持分	24,655	25,264
純資産合計	429,089	454,264
負債純資産合計	1,231,378	1,281,218

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
営業収益	406,668	443,483
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	349,741	373,605
販売費及び一般管理費	36,119	39,757
営業費合計	385,861	413,362
営業利益	20,806	30,120
営業外収益		
受取利息	19	31
受取配当金	1,231	1,349
持分法による投資利益	1,783	2,706
雇用調整助成金	722	38
雑収入	1,292	1,330
営業外収益合計	5,049	5,456
営業外費用		
支払利息	2,104	2,249
整理損失引当金繰入額	95	-
雑支出	297	423
営業外費用合計	2,498	2,672
経常利益	23,358	32,904
特別利益		
固定資産売却益	636	1,113
工事負担金等受入額	707	471
投資有価証券売却益	1,007	232
その他	248	120
特別利益合計	2,600	1,937
特別損失		
固定資産売却損	48	53
減損損失	141	238
固定資産除却損	243	292
投資有価証券売却損	160	-
投資有価証券評価損	32	49
工事負担金等圧縮額	608	762
助成金返還引当金繰入額	-	※1 2,288
その他	82	961
特別損失合計	1,318	4,644
税金等調整前四半期純利益	24,640	30,197
法人税、住民税及び事業税	5,557	6,191
法人税等調整額	2,228	1,738
法人税等合計	7,785	7,929
四半期純利益	16,854	22,267
非支配株主に帰属する四半期純利益	954	736
親会社株主に帰属する四半期純利益	15,900	21,531

【四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	16,854	22,267
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,007	6,372
繰延ヘッジ損益	△512	48
土地再評価差額金	299	-
為替換算調整勘定	49	23
退職給付に係る調整額	△94	△134
持分法適用会社に対する持分相当額	△154	462
その他の包括利益合計	2,594	6,771
四半期包括利益	19,449	29,039
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	18,494	28,195
非支配株主に係る四半期包括利益	954	843

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

※1 助成金返還引当金繰入額

当社連結子会社の名鉄観光サービス(株)が既に受給した雇用調整助成金のうち、返還予定の金額を計上したものであります。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	交通事業	運送事業	不動産 事業	レジャー ・サービ ス事業	流通事業	航空関連 サービス 事業	その他の 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
営業収益										
外部顧客に対する営業収益	97,004	104,555	59,654	61,591	46,188	18,390	19,282	406,668	—	406,668
セグメント間の内部営業収益又は振替高	2,152	262	7,825	383	2,388	—	12,697	25,710	△25,710	—
計	99,157	104,818	67,480	61,975	48,576	18,390	31,979	432,378	△25,710	406,668
セグメント利益又は損失(△)	6,007	3,674	9,298	722	△1,762	1,709	1,068	20,717	89	20,806

(注) 1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、以下の事業セグメントを含んでおります。

- 設備の保守・整備、情報処理業、保険代理業等
- セグメント利益又は損失の調整額89百万円は、セグメント間取引消去額であります。
- セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	交通事業	運送事業	不動産 事業	レジャー ・サービ ス事業	流通事業	航空関連 サービス 事業	その他の 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
営業収益										
外部顧客に対する営業収益	108,249	105,859	64,090	77,117	48,271	18,876	21,017	443,483	—	443,483
セグメント間の内部営業収益又は振替高	2,044	310	8,420	471	2,193	17	14,108	27,566	△27,566	—
計	110,293	106,170	72,511	77,589	50,465	18,894	35,126	471,050	△27,566	443,483
セグメント利益又は損失(△)	13,381	2,531	10,882	3,330	△2,019	622	1,262	29,991	129	30,120

(注) 1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、以下の事業セグメントを含んでおります。

- 設備の保守・整備、情報処理業、保険代理業等
- セグメント利益又は損失の調整額129百万円は、セグメント間取引消去額であります。
- セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。